光山だより

４月号
発　行
大沢ふれあいのまちづくり
協議会広報部
http://www.ozo.jp

新型コロナウイルスのワクチンについて

〈新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について〉ワクチンの接種は、「接種を受けた本人の健康」だけでなく入院患者が減少することで病床のひっ迫を防ぎ「必要な人に必要な医療を提供する」ことにつながります。

神戸市では、ワクチン接種による感染症の予防効果と副反応の双方について正しく理解していただいたうえで、より多くの皆さんに、接種していただきたいと考えています。

〈ワクチンについて〉新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防します。（発症効果は約95％と報告されています）

〈どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があります〉一般的に、ワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀であるものの、ゼロではありません。（予防接種による健康被害は救済制度の対象です。）

ファイザー社のワクチンでは、接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみらえることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

〈接種費用は無料！詐欺に気を付けましょう〉接種の対象となるすべての住民に全額公費負担で接種を行う見込みです。

新型コロナウイルス感染症に関わるワクチン接種のために必要とかたり、金銭や個人情報をだましとろうとする電話に関する相談が消費生活センターへ寄せられています。

市区町村等が、ワクチン接種のために金銭や個人情報を電話・メールで求めることはありません。困ったときは一人で悩まず、消費者ホットライン188にご相談ください。

〈ワクチンの接種に関する相談窓口について〉神戸市新型コロナワクチン接種コールセンター

℡：078-277-3320
8時30分～20時00分（平日）
8時30分～17時30分（土日祝）
（電話での問い合わせが困難な方は）pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp

参考文献：神戸市ホームページ『新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について』厚生労働省ホームページ『新型コロナワクチンについて皆さまに知ってほしいこと』消費者庁ホームページ『便乗悪質商法の注意喚起！』

伝統芸能「だんじり編」完成

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう1年であったが、たくさんの方々のお力添えをいただき、刊行にやっと漕ぎ着けることができました。本当に嬉しかったです。

だんじりに対する熱き思いや継承への努力をはじめ、だんじりのルーツから近隣との比較検証まで奥深い内容となっています。

なお、「練り込み」については編集上、来年の第3巻に回させていただきます。

4月には各戸に配布予定です。楽しみにお待ち下さい。

「獅子舞編」「だんじり編」とも、1冊1000円で販売します。町外の方で購入をご希望の方がいらっしゃいましたら、大沢出張所までご連絡ください。

なお、動画については、大沢町公式ユーチューブチャンネルにて公開します。

（大沢町伝統芸能編纂委員会
北本義利）

大沢町YouTubeチャンネル

令和3年度「慰霊祭」は？

振り返ってみますと、大沢村では昭和12年に初の戦死者が出、出征される方も多くなり、昭和13年3月に小学校で出征軍人遺家族慰安会が開催されています。

その後、招魂祭、慰霊祭と名称は変わりますが、戦後も自治連合会を初め、町内外の皆様方のお力添えによりまして、毎年心に響く慰霊祭を執り行うことができたことに改めて感謝申し上げます。

昨年、第84回戦没者追悼慰霊祭をコロナ禍のために中止させていただきました。3年度も残念ですが、昨年同様中止とし、4月24日（土）遺族会役員並びに有志で忠霊塔に参拝予定です。

先日、新役員を選出しました。

会　長　東岡　威和雄
副会長　岩形　孝司
女性部長　大家　敏子
顧　問　北本　義利

新役員のもと、平和へのメッセージの発信に重点を置きながら、今後も継承し、皆様に親しまれる慰霊祭の有り方を検討していきたいと思っています。ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

（大沢町遺族会　北本義利）

準町民オンライン交流会結果報告

3月13日（土）14時～16時00分
主催者会場　大沢地域福祉センター

※使用機材：ディスプレー1台、PC2台 スマホ1台 集音マイク
参加者　10名（京・愛知・市内各所）　大沢町出身者、大沢町生物プロジェクト協力者、大沢町で就農・移住希望者、大沢町の貸農園利用者、元イベント共催担当者、もうすぐ町民になる方等
※スタッフ　8名

交流会進行　※ZOOMの40分時間制限を考慮し、構成は40分単位とし進行に応じて調整

14：00　操作説明・自己紹介
14：20　小休憩
14：30　大沢町の取組紹介
14：40　大沢町の活動報告（町行事・地域事務局6PJ・防コミ・伝統芸能）
14：50　新たな取組紹介（動画・ポスター・観光マップ・YAMAP・SNSで発信等）
※ふるさと回帰支援センターから、東京事務所片岡さんによりセンター等紹介（ポスターの掲示状況等も共有）など中継
15：00　イチゴ等の紹介
15：10　小休憩
15：20　意見交換
16：00　閉会・アンケート

主な意見
・直接会っての交流が持てると良いですね
・定期的にzoom交流会の開催を希望
・また参加したい
・美味しい農産物と、伝統文化、

俳句 ･･･投･･･

地区による地域性、四季があるところがよい
・人の温かさと自然環境がよい
・例えばふれあいエコハイキングやふるさと検定のような外部の人も参加できるイベントは、準町民の人にも事前に声がけしてもよい
・いくつかのテーマを決めて意見交換ができると面白そう。最終的には、準町民たちの手で一つのイベントを起こすというのも
・自然の素材を有効活用する方法。例えば、竹を使った土留め作りなどのプログラムがあればいいなと
・農業にかかわっていければ
・大沢ビエンナーレ、大沢の自然の中でアート作品を展示し、ハイキングやサイクリングで巡る
・大沢町で茅場はできないか
・これからも大沢の良いところを発信し続けたい
・大沢町の親善大使のつもりで情報発信していきたい

俳句

皺の手に孫より貰ふ雛あられ　澄子
下座には飼猫坐る雛祭　ちが
春耕に生きる喜び空青し　正子
春耕に湯気昇りたる堆肥撒く　三恵子
春耕の土の匂ひを懐かしむ　純子
田起しの足跡深く残りたる　弘枝

絵　岩田智津子

行事予定

4／1　やまびこ会定例会
4／2　民生児童委員会
4／5　光山だより編集委員会
4／9　小中学校入学式
4／12　婦人会定例役員会
4／13　幼稚園入園式
4／15　自治連合会定例役員会
4／25　光山だより配布

町民の動き

うぶごえ
2／13　中大沢　岡波雅雄さん　雄琉（たける）くんを

おくやみ
2／17　簾　保尾正雄さん67歳

大沢町 地域事務局 掲示板

「大沢魅力発見ガイド」をFARM CIRCUS、神戸ホテル フルーツフラワー、イオンモール神戸北、大沢ファーマーズマーケットさんの協賛をいただきハイキング、サイクリングコースを加えた大沢町観光マップとして改訂・作成致しました。町内の施設のほか、神戸三田プレミアムアウトレットやイオンモール神戸北、神戸市インフォメーションセンターなど、町外でも広く配布いただいています。イオンモール神戸北では、館内に拡大版での掲示もいただいております。ぜひご覧になってくださいね。

都市との交流ＰＪ

３月13日（土）14時から2時間にわたって「大沢町準町民オンライン交流会」を実施しました。準町民（大沢ファンクラブ会員）112名中、途中参加、途中退出を含め10名の方に参加していただきました。コロナ禍で、直接に会しての交流会は実施出来ませんでしたが、大沢愛にあふれた発言や今後への意欲的な意見も聞かれ、あっと言う間の2時間でした。今後も準町民の皆様には、大沢の観光大使としてのご活躍を期待しています。

学校園ＰＪ

３月15日（月）に学校園プロジェクト会議を行い、令和３年度の就学予定状況等について協議しました。次年度の大沢小学校の児童数は65名で、大沢中学校の生徒数は50名を予定しています。小学校では児童数の少ない学年があり、令和４年度の募集にあたっては、新１年生以外の児童数の少ない学年も募集できるよう要望しました。あわせて、原点にかえって大沢校の良さ、サポートする地域の思いを発信していきたいと考えています。

定住促進ＰＪ

前月号でご案内した大沢町ＰＲ動画について、大沢町公式YouTubeチャンネル、ふるさと回帰支援センター（東京都）での配信のほか、神戸市公式YouTubeチャンネル、イオンモール神戸北のデジタルサイネージ、FARM CIRCUSの情報発信コーナー、エコール・リラのデジタルサイネージ、神戸市役所1号館デジタルサイネージ、三宮センター街大型ビジョン（期間限定）等で配信していただいております。お立ち寄りの際は、ぜひ立ち止まって見てくださいね。

吉田さんの地域興しコーナー
神戸市長への活動報告

私が神戸版地域おこし協力隊として大沢町へ移住してきて１年が経ちました。こちらへ来て早々にコロナ禍によって、当初計画していたインバウンド推進やサイクリングイベントなどはすべて中止になってしまいました。しかし、その時期にファームサーカスと大沢町のイチゴ農家さんと協力してクラウドファンディングを実施し、結果を出せたことは本当にありがたかったです。そのような経緯から今回私の活動を市長へ報告する機会をいただくことができ、都市との交流ＰＪと定住促進ＰＪでの活動実績を中心に報告し、地域の方と協力して活動していることを高く評価いただくことができました。これからも大沢町の地域活性化のため活動していきます。引き続きご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

青少年 守ろう 伸ばそう 地域から

大沢青少協育成委員会が19日にあり、コロナ禍の中でも地域との交流も含め、活発な学校園生活ができたと報告がありました。

先生方の小規模校ならではの特色ある取り組みに感謝申し上げます。中学校の卒業式には地域来賓の参列は出来ませんでしたが、卒業生の保護者の方から、地域の方に大変お世話になったということで、全員にお菓子を頂きました。

ありがとうございました。

この時期は、子ども達にとって、進学・卒業・入学など環境が大きく変わる時期です。またここ一年あまり新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年に比べ、大きな制約の中での活動になっています。一日を気持ちよく過ごせるように、笑顔で声掛けをしましょう。

「えがお　あいさつ　ありがとう」をキャッチフレーズに、皆さんのあいさつで、地域を明るく、元気にしていきましょう。

（大沢青少協　向井善裕）

「中学校卒業式」

３月17日、大沢中学校73回生が卒業式を迎えました。新型コロナウィルスの感染防止のため、座席の間隔を広げ、来場の皆様の検温を実施するなど例年にない対策を実施しました。

特にこの１年、修学旅行をはじめとする様々な行事が形を変えたり、中止されたりする中で、生徒たちはいろいろと我慢を重ねながら様々なことに挑戦し、たくましさを身に着けてくれました。

６月から始まった学校生活も、７時間目の実施、夏休みの短縮など異例ずくめの１年間でしたが、卒業式の当日はこれ以上望めないほどの好天に恵まれ、卒業生たちの前途を祝福するかのごとくでした。

緊急事態宣言が解除された一方で、感染者の増加も伝えられるなど先行きの見えない日々が続きますが、この１年を過ごす中で身につけた「強さ」を武器に、前に進んでくれるものと信じています。

最後になりましたが、無事この日を迎えられたのも、日ごろから見守り活動などを通じて支えてくださった地域の皆様のおかげと心から感謝しております。ありがとうございました。

「卒業に向けて」

「卒業式」は、３月24日（水）に実施しますが、教育委員会の方針に則り、卒業生・保護者・在校生を代表して５年生・教職員・来賓としてはＰＴＡ会長のみの参加で実施をしました。体育館では歌を歌うことができないので、式後、運動場で距離をとりつつ歌うことにしました。

このような状況なので、例年に比べ練習回数を少なく計画しました。１～４年生は当日参加ができないので、12日（金）に全校生が予行に参加しました。６年生はとても立派な姿でした。しかし、６年生はそれで満足するのではなく、練習を振り返りどのような練習をすればさらに高まるのかみんなで話し合い取り組みました。結果的に、少ない回数でも充実した練習になりました。

加えて、最後の朝会では、挨拶のあふれる学校にしたいと全校生に呼びかけ、卒業前の２日間「あいさつキャンペーン」をしました。

どちらも、自分たちでできることは何かを考え、６年生みんなまで力を合わせて、高め合っている姿に、この６年間の成長を見ることができました。

地域の方には、このように成長をした子供たちの晴れ姿を、直接見ていただけることができず残念ですが、子供たちは、立派に卒業していくことでしょう。是非、卒業後もご支援をよろしくお願いいたします。